

宮城県震災復興計画



宮城県は、平成 23 年 10 月に今後 10 年間における復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」を策定しました。

詳しくは <http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/fukkou-keikaku.html>

復興を達成するまでの期間をおおむね 10 年間とし、平成 32 年度を復興の目標に定め、その計画期間を「復旧期」、「再生期」、「発展期」の 3 期に区分します。特に、復旧期の段階から、再生期・発展期に実を結ぶための復興の「種」をまき、ふるさと宮城の復興に結びつけます。

計画期間：10 年間（目標：平成 32 年度）

宮城県の復興



基本理念

1. 災害に強く安心して暮らせるまちづくり
2. 県民一人ひとりが復興の主体・総力を結集した復興
3. 「復旧」にとどまらない抜本的な「再構築」
4. 現代社会の課題を解決する先進的な地域づくり
5. 壊滅的な被害からの復興モデルの構築

また、平成 24 年 3 月に、県の長期総合計画である「宮城の将来ビジョン」（平成 19 年度～平成 28 年度）と、「宮城県震災復興計画」（平成 23 年度～平成 32 年度）を着実に実施し進行管理を行うため、両計画の中期的な実施計画として、「宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画」を策定しました。

復興のポイント

- 1 災害に強いまちづくり宮城モデルの構築
- 2 水産県みやぎの復興
- 3 先進的な農林業の構築
- 4 ものづくり産業の早期復興による「富県宮城の実現」
- 5 多様な魅力を持つみやぎの観光の再生
- 6 地域を包括する保健・医療・福祉の再構築
- 7 再生可能なエネルギーを活用したエコタウンの形成
- 8 災害に強い県土・国土づくりの推進
- 9 未来を担う人材の育成
- 10 復興を支える財源・制度・連携体制の構築

県内市町震災復興計画

県内 21 市町においても、地域の実情に応じて震災復興計画を策定しました。

■沿岸部市町

自治体名	震災復興計画	策定期
仙台市	仙台市震災復興計画	平成 23 年 11 月
石巻市	石巻市震災復興基本計画	平成 23 年 12 月
塩竈市	塩竈市震災復興計画	平成 23 年 12 月
気仙沼市	気仙沼市震災復興計画	平成 23 年 10 月
名取市	名取市震災復興計画	平成 23 年 10 月
多賀城市	多賀城市震災復興計画	平成 23 年 12 月
岩沼市	岩沼市震災復興計画ランドデザイン	平成 23 年 8 月
東松島市	東松島市復興まちづくり計画	平成 23 年 12 月
亘理町	亘理町震災復興計画	平成 23 年 12 月
山元町	山元町震災復興計画	平成 23 年 12 月
松島町	松島町震災復興計画	平成 23 年 12 月

自治体名	震災復興計画	策定期
七ヶ浜町	七ヶ浜町震災復興計画	平成 23 年 11 月
利府町	利府町震災復興計画	平成 23 年 12 月
女川町	女川町復興計画	平成 23 年 9 月
南三陸町	南三陸町震災復興計画	平成 23 年 12 月

■内陸部市町

白石市	白石市東日本大震災復興計画	平成 23 年 9 月
角田市	角田市震災復旧・復興基本計画	平成 23 年 8 月
登米市	登米市震災復興計画	平成 23 年 12 月
栗原市	栗原市震災復興ビジョン	平成 23 年 12 月
大崎市	大崎市震災復興計画	平成 23 年 10 月
涌谷町	復興まちづくりマスタープラン	平成 24 年 3 月

詳しくは <http://www.pref.miyagi.jp/site/hukkousien/keikaku.html>

復興の進捗状況

主なインフラの復旧状況

電気、ガス、水道などの主なライフラインについては、家屋など流出地域を除き、復旧しました。

■コンテナ貨物取扱量(仙台塩釜港(仙台港区))

H25/1~12のコンテナ貨物取扱量：203,786.75 TEU*

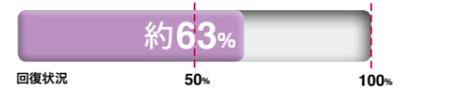
H22/1~12のコンテナ貨物取扱量：216,142 TEU



■仙台空港利用者数

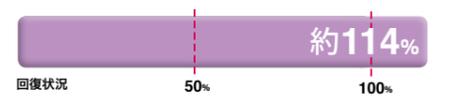
■国際線 H25/2~H26/1 利用者数：171,907 人

H22/1~H22/12 利用者数：271,932 人



■国内線 H25/1~H25/12 利用者数：2,903,051 人

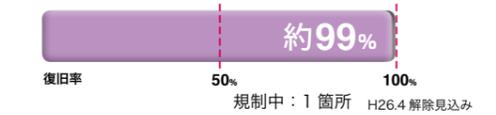
H22/1~H22/12 利用者数：2,554,345 人



■道路施設(県管理分の通行規制)

全面通行止解除済箇所数：136 箇所 (H26/2/28 現在)

全面通行止箇所数：137 箇所 (H23/3/11 現在)



■鉄道(県内在来線)

運行再開延長：約 371.7km (H26/2/28 現在)

県内の鉄道延長：約 457.1km (震災前)



運休区間：5 区間 約 85.4km

- 常磐線（浜吉田駅～相馬駅）
- 仙石線（高城町駅～陸前小野駅）
- 石巻線（浦宿駅～女川駅）
- 気仙沼線（柳津駅～気仙沼駅）
- 大船渡線（気仙沼駅～盛駅）



仙台塩釜港への外航定期コンテナ航路(韓国航路)の中国延伸後の第 1 船着岸の様子(仙台市)



大島架橋事業着工の様子(気仙沼市)



新規就航が相次ぎ、平成 20 年以来 5 年ぶりに年間の仙台空港乗降客数が 300 万人に回復(名取市・岩沼市)



石巻線(渡波駅～浦宿駅)が運行を再開(石巻市・女川町)

宮城県では「宮城県震災復興計画」に基づき、各分野において復興の取り組みを進めており、その進捗状況を毎月 11 日をめどに WEB サイトに掲載し、情報周知に努めています。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

被災者の生活再建を進め、安心して暮らすことのできる良好な生活環境を確保するとともに、環境保全など現代社会を取り巻く諸課題に対応した社会の形成を目指します。

■防災集団移転促進事業

造成工事着手等地區 : 174 地区 (H26/2/28現在)

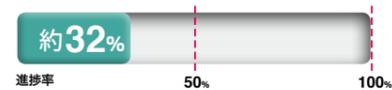
計画地区数 : 194 地区 (H26/2/28現在)



■土地区画整理事業

工事着工 : 11 地区 (H26/2/28現在)

計画地区数 : 34 地区 (H26/2/28現在)



■津波復興拠点整備事業

工事着工 : 6 地区 (H26/2/28現在)

計画地区数 : 12 地区 (H26/2/28現在)



■災害公営住宅

事業着手戸数 : 10,135 戸 ^{21市町} (H26/2/28現在)

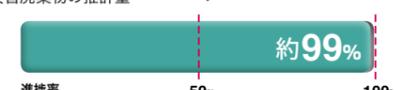
整備予定戸数 : 15,000 戸



■災害廃棄物

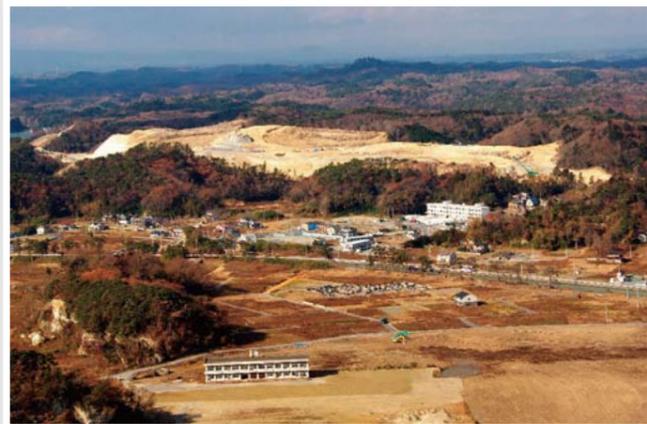
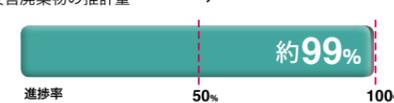
仮置場への搬入量 : 約 1,112 万トン (H26/1/31現在)

沿岸 15 市町の災害廃棄物の推計量 : 約 1,121 万トン (H26/1/31現在)



処理・処分量 : 約 1,106 万トン (H26/1/31現在)

沿岸 15 市町の災害廃棄物の推計量 : 約 1,121 万トン (H26/1/31現在)



野蒜北部丘陵地区の復興まちづくり事業の様子 (東松島市)



田子西地区に建設中の災害公営住宅 (仙台市)

被災者の健康を守ることを最優先に考え、地域特性や再建後の地域社会の姿を想定し、地域における保健・医療・福祉の提供体制を回復・充実させます。

■医療施設 (病院・有床診療所)

再開した施設数 : 107 施設 (H26/1/31現在)

被災施設数 : 108 施設 (参考)震災前施設総数:336施設



■高齢者福祉施設 (入所施設)

再開した施設数 : 193 施設 (H26/1/31現在)

被災施設数 : 198 施設 (参考)震災前施設総数:463施設



■障害者福祉施設

再開した施設数 : 136 施設 (H26/1/31現在)

被災施設数 : 138 施設 (参考)震災前施設総数:670施設



■保育所 (へき地保育所含む)

再開した施設数 : 125 施設 (H26/1/31現在)

被災施設数 : 135 施設 (参考)震災前施設総数:374施設



南三陸診療所 (南三陸町)



被災被災した聴覚障害者の生活再建に向けた取り組み (石巻市)



玉浦西地区第一期宅地引渡し式の様子 (岩沼市)



焼却炉解体のための覆い作業 (気仙沼市)



サポートセンターでの運動教室の様子 (東松島市)



荒浜保育所の仮設園舎 (亶理町)

宮城県では「宮城県震災復興計画」に基づき、各分野において復興の取り組みを進めており、その進捗状況を毎月11日をめぐりにWEBサイトに掲載し、情報周知に努めています。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

宮城県では「宮城県震災復興計画」に基づき、各分野において復興の取り組みを進めており、その進捗状況を毎月11日をめぐりにWEBサイトに掲載し、情報周知に努めています。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

復興の進捗状況

経済・商工・観光・雇用関連

ものづくり産業の早期復興と、商業や観光の再生とにぎわいづくり、県民生活を支える雇用の創出を最優先課題として、経済基盤を再構築します。

被災商工業者の営業状況



観光客入込数



被災した失業者などを対象にした就職面接会の様子（仙台市）



震災の語り部ガイド（石巻市）

復興の進捗状況

教育関連

県立学校施設（復旧工事）



学校で学ぶすべての子どもたちが、夢と志をもって、安心して学べる教育環境を確保します。

県立社会教育施設・県立社会体育施設（復旧工事）



私立学校施設（復旧工事）



宮城県農業高等学校の仮設校舎（名取市）



復旧が進む志津川自然の家（南三陸町）

宮城県では「宮城県震災復興計画」に基づき、各分野において復興の取り組みを進めており、その進捗状況を毎月11日をめぐりにWEBサイトに掲載し、情報周知に努めています。

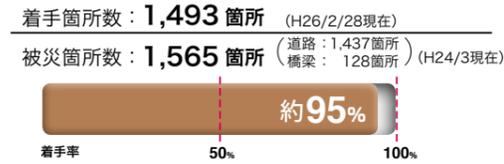
<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

復興の進捗状況

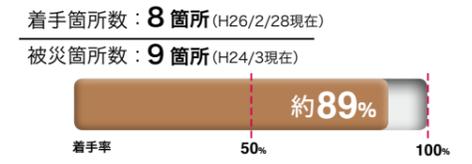
公共土木施設災害復旧関連

「次世代に豊かさを引き継ぐことのできる持続可能なみやぎの県土づくり」の理念のもと、県民の命と生活を守り、震災を乗り越え、さらなる発展につなげる県土づくりを目指して取り組みます。

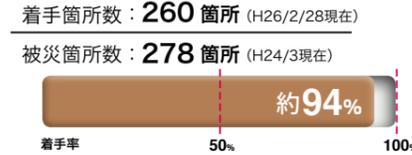
道路・橋梁施設（復旧工事）



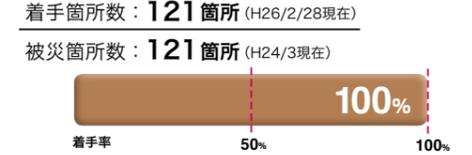
砂防・地滑・急傾斜施設（復旧工事）



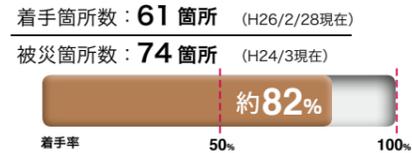
河川施設（復旧工事）



下水道施設（復旧工事）



海岸保全施設（復旧工事）



港湾施設（復旧工事）



県道清水浜志津川港線の復旧状況（南三陸町）



県南浄化センター下水道災害復旧完工式の様子（岩沼市）



葛蒲田海岸法面被覆コンクリート据付状況（七ヶ浜町）



女川湾口防波堤ケーソン据付状況（女川町）

宮城県では「宮城県震災復興計画」に基づき、各分野において復興の取り組みを進めており、その進捗状況を毎月11日をめぐりにWEBサイトに掲載し、情報周知に努めています。

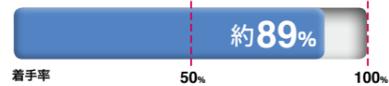
<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

沿岸部全域を中心に甚大な被害を受けたことから、諸施策の抜本的見直しを含めた大胆な取り組みなどにより、地域経済をけん引する新たな成長産業へとステップアップを図るとともに、宮城県を我が国の食料供給基地として再生します。

農地(除塩含む)

着手面積 : 約11,604ha (H26/2/28現在)
 復旧対象面積 : 約13,000ha

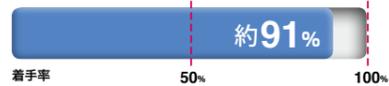
(年度別復旧計画)
 H23 5,780ha
 H24 4,800ha
 H25 1,270ha
 H26 990ha
 H27 160ha



農業用施設(排水機場)

着手箇所数 : 43箇所 (H26/2/28現在)
 被災箇所数 : 47箇所

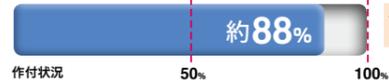
(年度別復旧計画)
 H23 4箇所
 H24 26箇所
 H25 16箇所
 H26 1箇所



水稲(津波被害市町作付面積)

H25年産水稲作付面積 : 17,207ha (H26/2/28現在)
 H22年産米作付面積 : 19,449ha

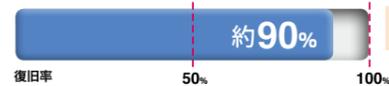
今後の復旧見込み
 H26 100%



園芸(園芸用ガラス室・ハウス復旧面積)

復旧面積 : 159.8ha (H26/2/28現在)
 復旧対象面積 : 約178ha (H23/3/11)

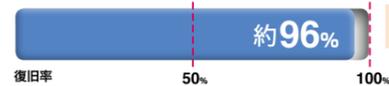
今後の復旧見込み
 H26以降 18.2ha



畜舎・畜産関連施設(堆肥センターなど)

復旧済施設数 : 183施設 (H26/2/28現在)
 復旧対象施設数 : 190施設

今後の復旧見込み
 H25以降 7施設



治山施設(山地・海岸)

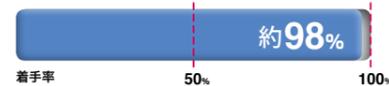
着手箇所数 : 8箇所 (H26/2/28現在)
 被災箇所数 : 20箇所 (H23/3/11)



今後の復旧見込み
 H26以降12箇所に着手
 H27 完了

林道施設

着手箇所数 : 61箇所 (H26/2/28現在)
 被災箇所数 : 62箇所 (H23/3/11)



今後の復旧見込み
 H25 2箇所に着手

木材加工工場の製品出荷額

H24 製品出荷額 : 約272億円
 H22 製品出荷額 : 約276億円 (主要工場16社)
*震災で生産停止



主要工場
 製材工場 10社
 合板工場 3社
 チップ工場 3社

漁港(復旧工事)

着手箇所数 : 1,035箇所 (H26/2/28現在)
 被災箇所数 : 1,439箇所



漁船

稼働漁船隻数 : 約7,200隻 (H26/2/28現在)
 震災前の稼働漁船隻数 : 約9,000隻 (H23/3/11)



今後の復旧見込み
 H25/3~H26/3
 約900隻

主要魚市場の水揚状況 ※塩釜、石巻、女川、南三陸、気仙沼

H25の水揚金額 : 約481億円 (約22万2千ト)
(H25/1~H25/12)
 H22の水揚金額 : 約602億円 (約32万ト)
(H22/1~H22/12)



津波被害から復旧した農地(石巻市)



復興交付金を活用し整備したハウスでのチンゲンサイ機械収穫実演の様子(白石市)



宮城県産材を構造材に活用した災害公営住宅(塩竈市)



復旧工事が進む荒浜漁港(巨理町)



復旧が進む農地海岸(松島町)



畜産経営総合復興支援事業により整備された畜舎(登米市)



水産加工品などの見本市の様子(塩竈市)



仮設魚市場での競りの様子(石巻市)

宮城県では「宮城県震災復興計画」に基づき、各分野において復興の取り組みを進めており、その進捗状況を毎月11日をめぐりにWEBサイトに掲載し、情報周知に努めています。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>

宮城県では「宮城県震災復興計画」に基づき、各分野において復興の取り組みを進めており、その進捗状況を毎月11日をめぐりにWEBサイトに掲載し、情報周知に努めています。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/ej-earthquake/shintyoku.html>